

業務部速報

発信者》JREU

仙台地本業務部 / 湯ノ目

〒983-0852

仙台市宮城野区榴岡1-4-3

TEL 022-297-0155

FAX 022-291-3070

JR 031-3981~3

FAX 031-3980

2020年 3月 30日

「変革2027を踏まえた新たなジョブローテーションの実施について」 に関する申し入れ団体交渉

3月30日、申2号「『変革2027を踏まえた新たなジョブローテーションの実施について』に関する申し入れ」の団交を行いました。要点は以下の通りです。詳細等は、地本業務部まで連絡を下さい。

(1項)「変革2027を踏まえた新たなジョブローテーションの実施について」に関して、安全・サービスレベルを向上させるため、仙台支社の状況を踏まえ、地元配属や希望職種など本人希望を最大限尊重し、経験を活かす運用を行うこと。

(会社回答) 社員の運用については、任用の基準に則り取り扱う事となる。

【会社回答のポイント】

- ジョブローテーションの実施については本社・本部での団体交渉の議論経過を遵守し、仙台支社も実施していく。
- 新入社員の配属については今までと同様となる。
- 基本的には支社エリア内でのジョブローテーションとなる。一部、希望者や支社外異動の場合もある。
- ジョブローテーションとは、これまで駅→車掌→運転士の育成プランから、他の系統からもより柔軟にキャリアアップが可能で、希望により他系統へも異動可能となる体制にしたものである。通常の異動であっても仕事が変わればジョブローテーションである。異動の際にジョブローテーションでの異動であるという言い方はしない。
- 区所間の異動はあるが、同じ職種で専門性を極めることもジョブローテーションの一環である。
- 新幹線統括本部所属から仙台支社への異動もありえる。また、その逆もある。
その際には支社と統括本部で調整を行う。
- 本人希望の把握については管理者による個人面談の他、日常的な家庭環境を含めたコミュニケーションが重要となる。管理者には施策実施に向け意見交換や指導を行っている。今後はレベルアップ・スキルアップのため研修等の実施も計画している。
- 管理者の対応が重要になり、負担も増えることからフォロー体制は行っていく。
- 組合員は日常的に本人の希望を管理者に伝えることが重要。
- 新年度で直ちに実施ではないが、4月・5月の異動については区所間での異動もありえる。規模については育成の体制や区所の事情を勘案して行う。必要な人には適性検査を受診していただく。
- 懲罰的な意味合いの異動はこれまでも行っていない。
- 本人希望でエリアを優先するか、職種を優先するかは判断が必要なので日常的にコミュニケーションを取ってもらいたい。
- 運輸区の指導担当から、他の区所への指導担当としての異動はない。持ち線区を把握していないので養成が必要になる。